

秋川市・五日市町合併の記録

—— あ き る 野 市 誕 生 ——

「あきる野市」誕生

【秋川市・五日市町合併の記録】



□ 新「あきる野市」

東京都秋川市、西多摩郡五日市町が合併して誕生した「あきる野市」は、都心から約40～50Km圏に位置し、面積は73.34Km²、人口約76,000人である。

はじめに

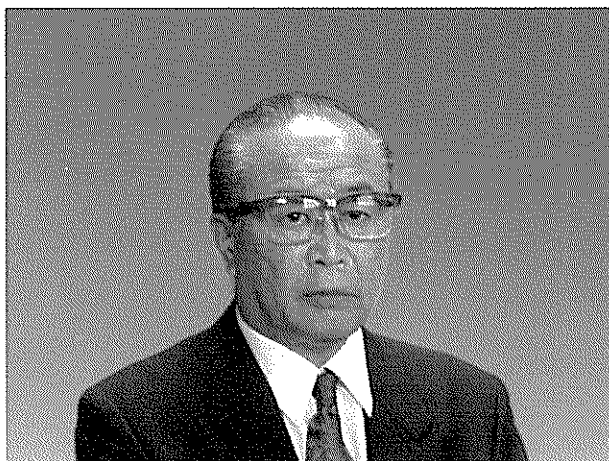
平成7年9月1日、秋川市と五日市町が合併し、新市「あきる野市」が誕生いたしました。

両市町は、歴史的にも経済・文化・生活などの面でも結びつきが強く、一体的な行政サービスが行われてきました。また、道路などの整備とともに、住民等の生活圏や経済圏が拡大し、市町村の境界を越えての動きが活発化するとともに、ますます広域化し、時代に対応した行政サービスが求められてきたところでもあります。

こうした背景の中、平成4年4月に2市町の首長・議会議員・助役で構成された秋川市・五日市町合併促進協議会が組織され、2年6か月の間、協議・検討・研究が行われました。この間、住民に対しては、新市のあるべき姿である「将来構想」を全戸に配布し、住民説明会を開催。また、住民意識調査を実施し、合併の理解と協力をお願いしました。平成6年9月には、法定協議会である秋川市・五日市町合併協議会が設立され、本格的な協議・検討が行われました。

この「合併の記録」は、合併にいたるまでの背景や経緯を収録し、今後の一層の飛躍を資するための指針として作成したものです。

21世紀に向けて、夢と誇りの持てる都市づくりを進めていくには、自然環境の保全と調和のとれた開発を進め、多摩自立都市圏の新しい核となるべき地域づくりを推進することが大きな課題と考えておりますので、関係各位の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。また、合併を推進するにあたりご協力をいただいた住民の皆様や議会議員、関係者の方々に対しまして、深甚なる感謝と敬意を表します。



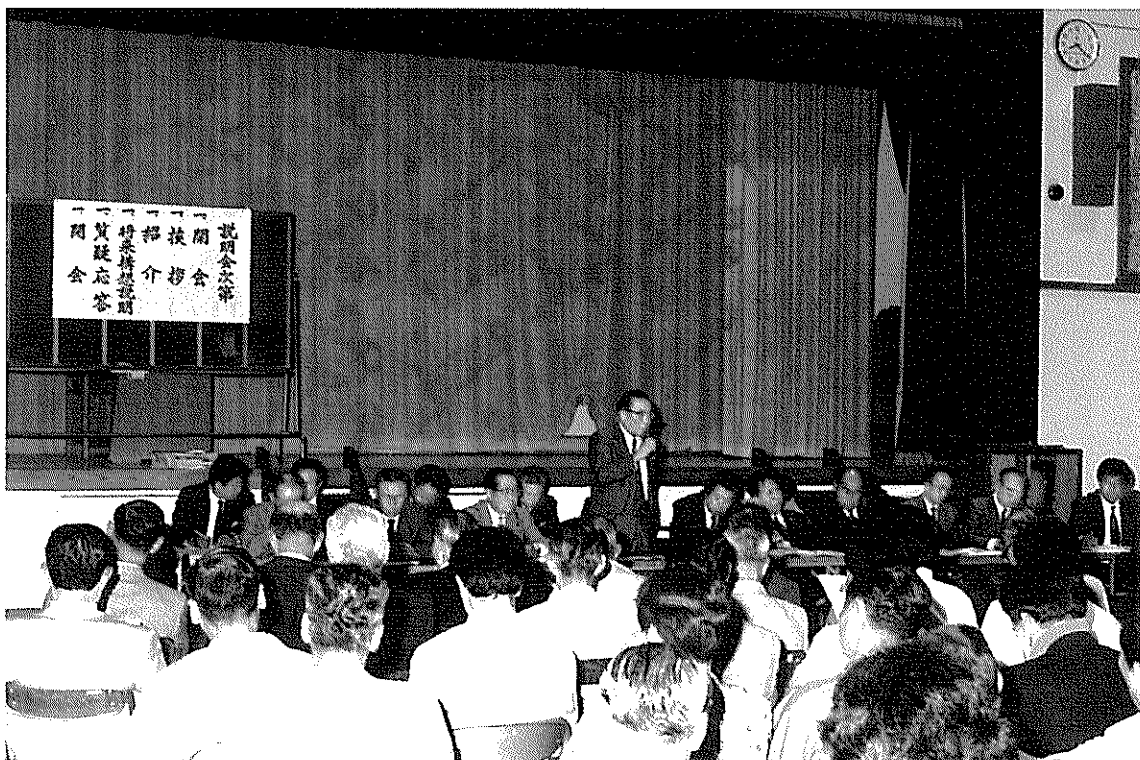
あきる野市長

田中 雅夫

秋川市・五日市町将来構想 「ヒューマン・グリーン21」住民説明会



【秋川市】平成6年5月23日～7月1日（30会場）



【五日市町】平成6年5月25日～6月14日（14会場）



第1回 秋川市・五日市町合併協議会（平成6年10月3日）

合併協定書に2首長が署名

（平成7年5月16日）

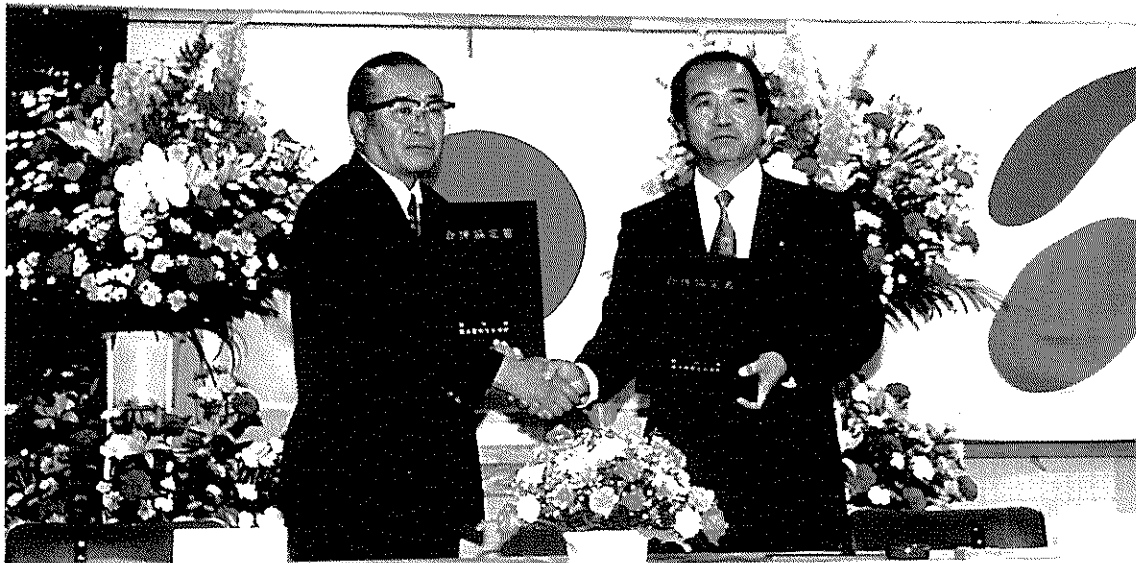


秋川市長 白井 孝氏



五日市町長 田中 雅夫氏

市・五日市町合併協定調印式



合併協定調印後2首長が握手



2市町の首長と議長が青島都知事に合併申請書を提出
(平成7年5月23日)

新市誕生を祝うイベント

(平成7年9月1日午前零時)

DIC (地域交流会) 主催



秋川市と五日市町の境界 (秋川河川敷) にて

あきる野市役所開庁式典

(平成7年9月1日)



秋川庁舎



五日市庁舎